

2020 年度 仙台中医学（漢方）講座 第五回 9 月 13 日ウェブ会議ツールを使用するの 講座のご案内

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は本講座をご愛顧いただき誠にありがとうございます。

このたび、2020 年度の仙台中医学（漢方）講座の開催スケジュールが決まりました。本講座は中医学を総合的に基礎からもう一度学習することを主体とした講座で、どなたでも参加することができます。これから漢方を勉強される先生や処方のお組み合わせなど応用を勉強される先生、漢方に興味を持つ薬学生まで幅広く学習できる内容となっています。薬学生の皆様には参加費はいただいておりません。ぜひこの機会に漢方に触れていただければと存じます。

さて本年度は診療科別疾患における中医学的思考方について生薬や処方の解説を行い、疾患や症状に合わせた漢方を選択する構成で進めてまいります。中医学理論では、違う病気に対しても、症状、訴え、その性質が同じであれば、同じ方剤が使われることがあります。これを「異病同治（いびょうどうち）」といいます。病名が同じでも、症状、訴え、その性質が異なれば、違う方剤が使われます。これを「同病異治（どうびょういち）」といいます。本講座では、生薬の【効能・効果】の「温める・冷ます」「補う・取り除く」「潤す・乾かす」について中医学理論による身体の「しくみ」と「はたらき」を繰り返し学習します。一度説明した方剤が、別の月の別の疾患で重複して説明されます。

方剤を運用する上で、その構成生薬の特徴を理解することは、方剤の様々な顔、一つの方剤が様々な疾患に対処できるという臨床の応用と幅を広げることでしょう。また、生薬そのものを目で確かめていただき、味や香りなどを確認していただきます。そしてエキス剤や煎薬を試飲しながら、比較検討していくという他の講座にはない醍醐味をご用意しています。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

なお、この研修には日本薬剤師研修センターより研修シール 2 点が交付されます。

※この新型コロナウイルスの感染予防対策のため、9 月 13 日の講座を時限的特例措置に伴いウェブ会議ツールを使用し開催することになりました。受講につきましては事前予約になりますので、会場での受講を予定していました皆様には大変ご迷惑をおかけいたします。何卒ご理解おねがいたします。

敬具

記

1. ウェブ会議ツールによる講座： 事前に予約をしていただき参加費の入金を確認後 ID・パスワードを発行いたします。締切日 9 月 8 日まで
2. 会 場： ウェブ会議ツール
3. 参 加 費： 2,000 円/1 回 （薬学生は無料）
4. 講 師： 船水 泰宏 先生
東京都足立区竹ノ塚で凜漢方薬局を経営<http://rin-kanpou.com/>
5. 関連ホームページ：
(財) 日本薬剤師研修センター <http://www.jpec.or.jp/>
(社) 宮城県薬剤師会 <http://www.mypha.or.jp/>
仙台中医学講座 <http://www.keyaki-p.com> （お申込みもできます）
6. お申込み： けやき薬局吉成台店 事務局
仙台青葉区吉成台 1 丁目 2-7
電話 022-277-6693 F A X 022-719-2388
office@keyaki-p.com

主 催： 仙台中医学講座
後 援： 社団法人宮城県薬剤師会
協 賛： 小太郎漢方製薬株式会社
共催研修会： 財団法人日本薬剤師研修センター
事 務 局： けやき薬局吉成台店